

2015年2月26日

京都府知事
山田 啓二 様

米軍専用レーダー基地の撤去を求める京都府民の会

(略称：米軍基地いらない京都府民の会)

連絡先：京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階

京都総評内 京都共同センター気付

電話 075-801-2308 FAX075-812-4149

代表委員 共同代表

米軍基地建設反対丹後連絡会代表

京都総評議長

京都平和委員会会長

京都自治労連委員長

新婦人京都府本部会長

自由法曹団京都支部幹事長

安保破棄京都実行委員会代表委員・京教組委員長

京都府商工団体連合会会長

京都民主医療機関連合会会長

事務局長 京都平和委員会事務局長

岩崎 晃

吉岡 徹

岡田 英樹

池田 豊

森下 総子

中村 和雄

河口 隆洋

久保田 憲一

尾崎 望

片岡 明

騒音問題が解決しない中、米軍基地の発電機を一旦止め、 基地の運用を中止することを求める要請書

日ごろのご活躍に敬意を表します。

さて、昨年12月26日から本格運用が開始された経ヶ岬の米軍基地の騒音問題は未解決のまま推移し、住民から「寝られない」「一日も早くなんとかしてほしい」など、きわめて深刻な事態が続いています。

騒音の原因と見られる発電機については、米軍が2月中に3基、3月中に3基、それぞれにマフラーをつけるとし、これまでに3基につけられました。しかし、騒音はわずかの改善で、低周波は変わらない事態が続いています。長期にわたって騒音に悩まされてきた住民にとっては、すでに耐え難いものとなっており、ただちにしかるべき対応がなされなければなりません。

発電機の騒音については、防衛省は「想定外」としています。そして、この間行われてきた手立ても対処できなかったことから、具体的に騒音問題が解決しないまま放置することは許されないと考えます。

そのため、私どもは、米軍基地の発電機を一旦止めること、基地の運用を中止することを求めます。さらに、この間出ている問題についても要請します。

記

- 1、米軍基地の発電機の騒音（とりわけ低周波）を測定するとともに、住民への影響について調査を行うこと。
- 2、発電機を一旦止め、基地の運用を中止することを米軍に求めること。
- 3、軍属の住居の確定に関して、ホテル住まいが年度末以降も続くこと、及び、今後の見通しについて、住民に説明するよう防衛局に求めること。
- 4、交通事故に関して、日本での免許取得に準じた講習と検定のパスを求め、それに達しない米軍関係者には運転許可を与えないよう米軍に求めること。
- 5、米軍基地に関して起きる諸問題を正確に把握し対処できる体制を京都府が関係機関と連携してとること。

以上